

【日本化学連合】社員総会開催に関する情報集約結果

学協会名	開催予定日	開催方法(具体的に)	ウェブ会議開催の場合は 使用システム	コメント
日本エネルギー学会	2月26日	開催済み		関連行事(講演、表彰など)は中止し、総会のみ実施しております。
表面技術協会	2月28日	開催済み		
電気化学会	3月6日	開催済み 都内在住で出席できる理事・監事は出席いただき、遠方の役員はWeb会議システムで参加。	Webex	代議員制
日本薬学会	3月25日	例年、開催2週間前に各支部代表の代議員(400名弱)へ資料を送付し、出欠の返信を行っている。 欠席の場合は返信ハガキにて書面表決決議書として提出するため、今年度は代議員全員に書面表決決議書の提出を促し、事務局を会場としたビデオ会議を開催した。 ビデオ会議は事務局を会場とし、出席者は議長(会頭)、副会頭、常任理事、総務担当理事、財務担当理事、監事、代表代議員2名、議決権行使書	Zoom(出席者は各所属等よりの参加)	今年度は名誉会員推薦状・学会賞楯の送付を行った。学術誌Award受賞者は3月25日HP上にて発表をした。
化学工学会	4月24日	WEBによる(但し代議員には会員管理システムを利用して、事前に各議案に対する議決権を行使してもらう)	Teams	
触媒学会	5月15日	学会事務所をリアル会場とし、webでの参加が可能なハイブリッドバーチャル型	ZOOM	
火薬学会	5月21日	書面審議で実施します		
日本表面真空学会	5月23日	書面(議決権行使書)とweb会議	WebEx	
石油学会	5月25日	弊会の議決は代議員方式。全代議員に議案を送付し、書面表決を主とする。必要最小人数にてウェブ会議開催。(一方通行となるが、開催状況を全代議員に公開するかなどの詳細は未定)	teams and/or zoom teamsが利用可能な理事が多いのでteamsが主体となる可能性大 teams、zoomのいずれかが使用不可の機関がある	開催場所は、タワーホール船堀から石油学会事務局に変更開催については4月28日の理事会にて議決予定。 今後、決算取りまとめ作業が順調に行われない場合(会計・監事監査の遅れ、理事会議決不可、職員感染による事務作業の遅れなど)は総会延期の可能性が有ります。
日本化学会	5月25日	最小限のメンバーにお集まり頂き開催する方向を想定 1.議長である会長、報告者である筆頭副会長、財務担当副会長 2.議事録署名者である代議員代表者2名、及び議決代理人者1名 3.直出席を希望した代議員 同日に開催する理事会はWEB会議で実施予定。	ZOOM 又は Teams	但し、今後の状況により変更の可能性はあります。

粉体粉末冶金協会	5月26日	集まって頂いての総会開催は中止、みなしの定時社員総会を開催予定		3月理事会で総会開催についての承認の際に、万が一のためにみなしによる定時社員総会開催についても承認を得ている。
日本セラミックス協会	6月5日	最小限の人数が集まり委任状を集めたうえで会議開催		代議員制
日本ゼオライト学会	6月5日	予め委任状を集めた上で、会長・副会長・監事・庶務理事のみ出席してウェブ開催(または実際に集合)する。	Zoom	予定日は、必要書類準備部門の遅れにしたいがい、延期の可能性があります。
高分子学会	6月10日(予定)	会場開催(予定)	Webex	開催日および開催方法は理事会(5月)で決定するため、現段階では予定です。
日本地球化学会	9月15日	現状では年会期間中の上記日程で従来通りの開催を予定しています。一方、年会の会期を11月以降へ延期する可能性もあります。その場合は同日程でウェブ開催として執り行う見込みです。	未定(おそらくZOOM)	
錯体化学会	9月20日	上記に予定された一堂に会しての総会の開催是非を4月24日に判断する予定であり、如何によって開催方法を含めて検討をする。		
クロマトグラフィー科学会	11月20日	未定		総会が秋のため、未定です。
日本放射線化学会	12月上旬	通常		現時点では、例年通りの通常開催を予定しております。当学会では、例年、秋に総会を開催しております。今年は、他行事の都合上、12月上旬に総会を開催する予定です。コロナの影響ではございません。
日本膜学会		一般社団法人に本年4月1日に移行。定時社員総会開催は必須でないため開催しない		